

点検のポイントとお手入れ

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。
 機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。
 機器本体の点検およびお手入れについては、本体取扱説明書の「点検のポイントとお手入れ」を参照してください。

リモコンの日常のお手入れ

リモコンのお手入れ

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。

📖 P2 「お手入れの際の注意」

アフターサービスについて

- アフターサービス・保証については、機器本体に準じます。
- 機器本体の保証書は、機器本体に同梱されています。必ず「販売店・お買上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 当社は、保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

⚠️ 危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。

U 220-1522(01)
04.08(01)❶



060 00012 57460 9

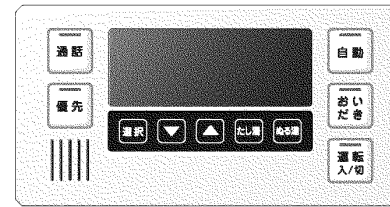
大阪ガス

家庭用

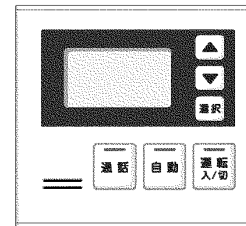
インターホンリモコンセット

- 138-R 312 型
- 138-R 316 型
- 138-R 313 型（増設リモコン 通話機能付き）
- 138-R 311 型（増設リモコン 通話機能なし）

取扱説明書



浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
 ご使用の熱源機本体の取扱説明書も併せてご覧ください。
 取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからなくなったときお読みください。
 この製品は国内専用です。

もくじ

はじめに	1
安全のための注意	
必ずお守りください	2
各部のなまえとはたらき	
浴室リモコン	3
台所・増設リモコン	5
準備してください	
初めて使うとき	7
時計を合わせる	8
給湯を使うとき	
お湯を使う	9
給湯温度を変える	11
優先スイッチの使いかた	12
おふろを沸かすとき	
自動運転のはたらき	13
自動運転でおふろを沸かす	15
ふろ設定水位（湯量）を変える	17
ふろ設定温度を変える	19
保温時間を変える	21
自動運転のコツ	22
おふろをあつくる	23
おふろをぬるくする	25
おふろのお湯をふやす	26
決めた時刻におふろを沸かす	27
予約時刻の変更をする	29
予約運転をやめるとき	30
予約運転のコツ	31
セルフクリーン機能	32
暖房を使うとき	
暖房を使う	33
浴室暖房を自動運転と連動させる	35
暖房の運転音を下げる	36
その他の機能	
インターホンの使いかた	37
ゆらぎのシャワー	39
音声やメロディーの大きさを変える	41
リモコンの節電設定をする	43
機器移設の再設定	44
故障かな？と思ったら	
故障表示	45
修理を依頼される前に	46
点検・お手入れ	
点検のポイントとお手入れ	裏表紙
サービス	
アフターサービスについて	裏表紙

はじめに

本書の使いかた

初めてお使いになるときには、ひと通りお読みください。
 使いかたが分からなくなったときなどは、表紙の「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

本書の構成





本書は、以下の10の項目から構成されています。
 (※表紙に「もくじ」を設けてあります。)

- 安全のための注意 本品を使用する上での注意事項を記載しています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。
- 各部の名前とはたらき リモコンの各部の名称と機能を記載しています。
- 準備してください 最初にお使いになる際にしていただきたい内容を記載しています。
- 給湯を使うとき 水栓やシャワーでお湯を使う場合の操作方法を記載しています。
- お風呂を沸かすとき お風呂を沸かす方法を記載しています。
- 暖房を使うとき 浴室暖房や暖房運転に関する情報を記載しています。
- その他の機能 付加的な機能を記載しています。
- 点検・お手入れ 快適に長く使用していただくためにお客様にしていきたいお手入れの方法を記載しています。
- 故障かな?と思ったら リモコンに関する症状別の対処方法や、故障表示に関する情報を記載しています。リモコンの調子が変だなと思ったらお読みください。
- サービス アフターサービスに関するお知らせを記載しています。

※下記の記載については、機器本体の取扱説明書の該当ページも併せてご参照ください。

記 載	本体取扱説明書の項目名
安全・快適にご使用いただくためにぜひお読みいただきたい内容	「安全のための注意」
お客様がご使用の機器本体の品名・製品のタイプ	「品名」
お客様がご使用の機器本体の各部の名称	「各部のなまえとはたらき」
凍結予防の方法	「凍結予防」
機器本体の点検やお手入れの方法	「点検・お手入れ」
機器本体の症状別の対処法	「故障かな?と思ったら」
仕様表・能力表	「仕様」
アフターサービスや保証、機器の修理、移設に関する内容	「サービス」



本書で使用する絵表示について

-  参照ページおよび参照箇所
-  用語説明
-  仕組みの説明
-  使いかたのヒント

※安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示については、2ページを参照してください。

必ずお守りください

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味

-  一般的な危険警告注意
-  必ず行うこと
-  一般的な禁止
-  めれ手禁止
-  高温注意

お願い

リモコンの取り扱いに注意

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。マイクやスピーカーの穴に水膜がはり、マイクの感度が落ちたり、スピーカーの音が聞こえにくくなります。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。
- お手様がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因となります。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因となります。
- スピーカーに耳を近付けて使用しないでください。大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こす恐れがあります。

リモコンの設置場所について

- 浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング(キーンなどの大きな音)がする現象を起こすことがあります。そのような場合は施工店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。
- 浴室リモコンのみや台所リモコンのみでの単独使用はできません。必ずセットでご使用ください。

リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。画像や音声がかかることがあります。

お手入れの際の注意

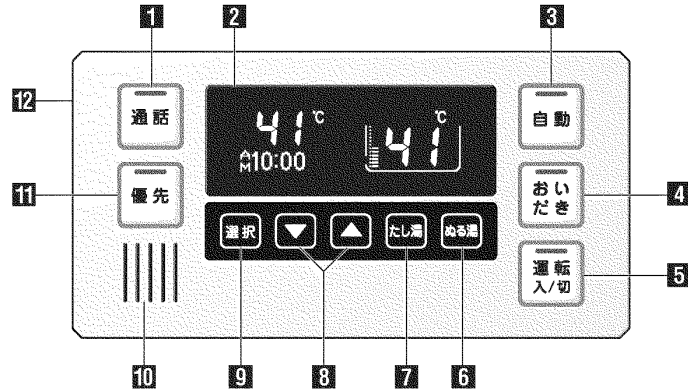
- けがには十分ご注意ください。
- 台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉、シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。

別売部品について

- 別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- 他のインターホンリモコンや、リモコン通信線を利用した機器などの別売部品と接続できない場合があります。他の別売部品をお求めの際は、事前にインターホンリモコンとの接続の可否をご確認

浴室リモコン

リモコンの各部の名前を確認してください。
表示部は実際の運転状態を示すものではありません。

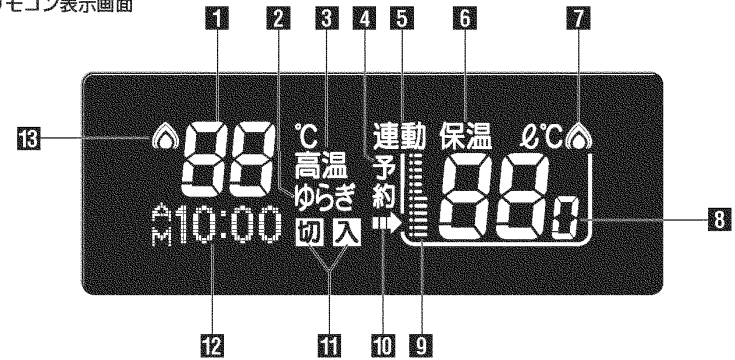


- 1** 通話スイッチ/ランプ(黄)
台所リモコン・増設リモコン(138-R311 型は除く)と通話するときに使います。
□P37
- 2** 表示画面
□P4
- 3** 自動スイッチ/ランプ(赤)
「自動運転」を行います。
□P13・15~16・22・24・30
- 4** おいだしスイッチ/ランプ(緑)
浴槽のお湯をあつくします。
□P13~14・22~24
- 5** 運転(入/切)スイッチ/ランプ(緑)
「入」にすると給湯できます。お風呂を沸かしたり、各スイッチの操作をする場合も「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。
- 6** ぬる湯スイッチ
お風呂に水をたします。
□P25
- 7** たし湯スイッチ
お風呂にお湯をたします。
□P26
- 8** アップ/ダウンスイッチ
給湯温度を調節します。
機能選択モードのときに、各機能の入・切、調節を行います。
- 9** 選択スイッチ
機能選択モードへの移行・解除を行います。
- 10** スピーカー
- 11** 優先スイッチ/ランプ(オレンジ)
どちらのリモコンで給湯温度を変更できるかを切り替えます。
□P10~12
- 12** マイク(側面)
通話するときに使います。マイクは内蔵されているため、外からは見えません。

💡 ヒント リモコン操作時のご注意/取り扱い時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が届かなくなり、スピーカー部には水がかからないようご注意ください。
- 浴室リモコンは、運転スイッチを「切」にした場合、表示画面はすべて消灯します。

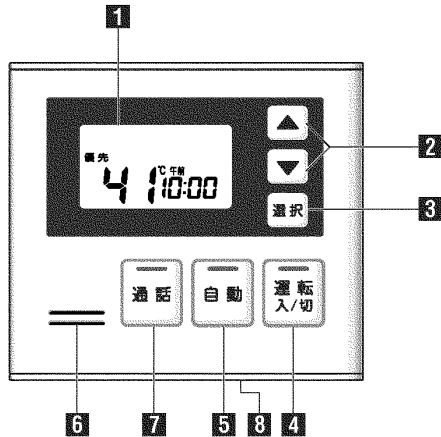
浴室リモコン表示画面



- 1** 給湯温度表示
給湯の設定温度を表示します。
□P9~11・40
- 2** ゆらぎ表示
ゆらぎのシャワーを使用しているときに点灯します。
□P40
- 3** 高温表示
給湯温度が60℃に設定されているときに表示します。
□P11
- 4** 予約表示
予約運転中に点灯します。
□P28
- 5** 運動表示
浴室暖房とふる自動運転の運動設定を「入」にしたときに点灯します。
□P35
- 6** 保温表示
保温中に点灯します。
□P16・28
- 7** ふる・暖房燃焼表示
おいだし中や暖房運転中に点灯します。
□P16・33~35
- 8** ふる温度表示(単位の℃を含む)
自動運転やたし湯の設定温度を表示します。
□P15・20
ふる湯量表示(単位のℓを含む)
水位・湯量設定時は、湯はりの水位・湯量を表示します。(水位・湯量はめやすで、全自動タイプでは水位(水位表示の番号)を、自動湯はりタイプでは湯はりする量(リットル)を表示します)
□P17~18
- 9** 水位表示
自動運転の水位・湯量のめやすを表示します。
□P15・17~18
- 10** ふる運転表示
□P16・24~26
- 11** 「入」・「切」表示
機能選択モードでの各機能の状態(「入」・「切」)を表示します。
□P32~33・35・36・39・43
- 12** 時計表示
現在時刻を表示します。
□P8
故障表示
機器や使用方法に不具合があった場合には、故障表示が点滅します。
□P45
機能選択モード表示
機能選択モードのときに、現在選ばれている機能を表示します。
選択機能一覧:
暖房 …………… □P33
ふる温度 …………… □P19
ふる湯量 …………… □P17
運動 …………… □P35
ゆらぎ …………… □P39
保温 …………… □P21
セルフクリーニング …………… □P32
音声(音量) …………… □P41
セーブ …………… □P43
- 13** 給湯燃焼表示
給湯中に点灯します。
□P10・16・26

台所・増設リモコン

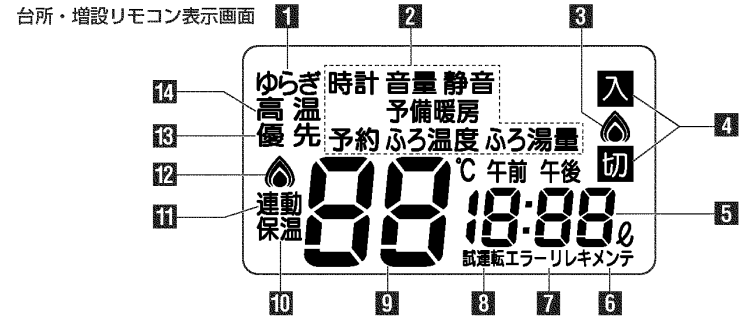
リモコンの各部の名前を確認してください。
表示部は実際の運転状態を示すものではありません。



- 1** 表示画面
□P6
- 2** アップ/ダウンスイッチ
給湯温度を調節します。
機能選択モードのときに、各機能の入・切、調節を行います。
- 3** 選択スイッチ
機能選択モードへの移行・解除を行います。
- 4** 運転(入/切)スイッチ/ランプ(緑)
「入」にすると給湯できます。お風呂を沸かしたり、各スイッチの操作をする場合も「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。
- 5** 自動スイッチ/ランプ(赤)
「自動運転」を行います。
□P13・15～16・22・24・30
- 6** スピーカー
- 7** 通話スイッチ/ランプ(黄)(138-R311型以外)
浴室リモコンと通話するときに使います。
□P37
- 8** マイク(底面)(138-R311型以外)
通話するときに使います。

💡 ヒット リモコン操作時のご注意/取り扱い時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- スピーカーやマイクの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。リモコンには水がかからないようにご注意ください。
- 台所・増設リモコンは、運転スイッチを「切」にした場合、表示画面は時計表示以外すべて消灯します。

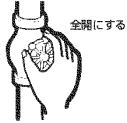


- 1** ゆらぎ表示
ゆらぎのシャワーを使用しているときに点灯します。
□P40
- 2** 機能選択モード表示
機能選択モードのときに、現在選ばれている機能が点滅します。
選択機能一覧：
時計 …………… □P8
音量 …………… □P41
静音 …………… □P36
予備暖房 …………… □P33
予約 …………… □P27～30
ふる温度 …………… □P19
ふる湯量 …………… □P17
※増設リモコンには「時計」「予約」「静音」のメニューはありません。
- 3** ふろ・暖房燃焼表示
おしだき中や暖房運転中に点灯します。
□P16・33～35
- 4** 「入」・「切」表示
機能選択モードでの各機能の状態(「入」・「切」)を表示します。
□P27～30・33・36
- 5** 時計表示
現在時刻を表示します。予約運転の操作をしているときは、予約運転完了時刻(湯はり完了時刻)を表示します。
□P8・28～30
- 6** メンテ表示
メンテナンス表示中に点灯します。
- 7** エラーリレキ表示
エラー履歴表示中に点灯します。
- 8** 試運転表示
自動試運転中に点灯します。
□P44
- 9** 給湯・ふる温度表示
給湯設定温度を表示します。ふる温度を設定しているときには、ふる設定温度を表示します。
□P9～11・20
- 10** 保温表示
保温中に点灯します。
□P16・28
- 11** 連動表示
浴室暖房とふる自動運転の連動設定を「入」にしたときに点灯します。
□P35
- 12** 給湯燃焼表示
給湯中や湯はり中に点灯します。
□P10・16
- 13** 優先表示
この表示が点灯している場合、点灯しているリモコンで給湯温度の変更ができます。
□P10～12
- 14** 高温表示
給湯温度が60℃に設定されているときに表示します。
□P11

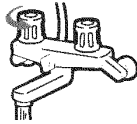
初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。

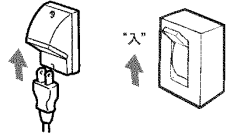
- 1 給水元栓を全開にする。
機器の下方または側方に給水元栓があります。



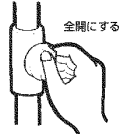
- 2 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。
お湯の使用場所。



- 3 電源プラグをコンセントに差し込む。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
機器付近の壁・分電盤。



- 4 ガス栓を全開にする。
機器の下方または側方にガス栓があります。



警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない

- 電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



用語

混合水栓

機器本体で作られるお湯と水を混ぜることでお湯の温度を調節できる水栓。2バルブ式・シングルレバー式・サーモスタット式があります。



ハンドルを回して、お湯とお湯と水の割合を、自動的に調節します。

給湯栓

給湯配管先の水栓、およびその水栓のお湯の出し・止め・湯量調節をするハンドル(つまみ)の両方を指します。

湯はり(自動運転)

本書では、設定温度の湯を設定量だけ機器が自動で行う湯ほりを指します。

給湯温度

給湯時のお湯の設定温度。

湯量・お湯の量

自動湯はりタイプの機器で、湯ほりの際に浴槽に張られるお湯の量のこと、給湯使用時に給湯栓から出るお湯の出具合(流量)の両方を指します。

水位

全自動タイプの機器で、湯ほりの際に浴槽に張られるお湯の量のことを指します。

ふる温度

自動運転で湯ほりをする際のお湯の設定温度。

※給湯温度とふる温度は別々に設定できます。

給湯配管

浴室や台所・洗面所などの水栓に、機器本体の給湯接続口より配管することでお湯を供給すること。またはその配管を指します。

機能選択モード

ふる温度の設定や予約運転など一部の機能の設定や変更を行う場合、「選択」スイッチを押してこれらの機能の状況(入/切、設定値)を表示・変更できる状態に移行します。この状態を機能選択モードと呼びます。機能選択モードで操作する機能を「選択機能」と呼びます。(□□P4・6)

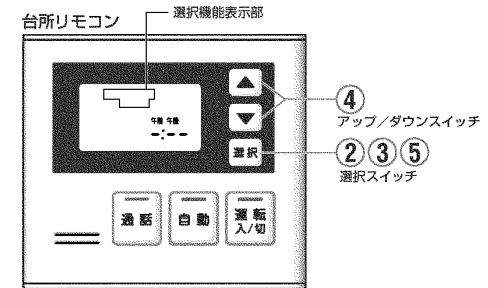
温水暖房端末

給湯暖房機から供給される温水で暖房などをする機器すべてとそのリモコンを指します。

温水暖房端末には、浴室暖房機・浴室暖房乾燥機・温水エアコン・パネルヒーター・ファンコンベクター・床暖房とそのリモコンなどがあります。

時計を合わせる

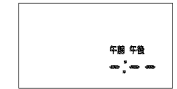
最初にお使いのときには時計合わせをしてください。
台所リモコンで設定します。(浴室・増設リモコンにはこの機能はありません)
時計合わせをしていないと、予約運転ができません。
インターホン(選話スイッチ)使用中は設定できません。



- 1 右図の画面が表示されていることを確認する。

※運転スイッチは「入」にしないでください。
画面が表示されていない場合は、機器本体の電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にする)と右図の表示が点灯します。(□□P7 初めて使うとき③参照)

台所リモコンの表示画面



- 2 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が点滅します。

台所リモコンの表示画面



- 3 続けて選択スイッチを押して、「時計」を点滅させる。

機能選択モード表示

- 4 ▼または▲スイッチを押して、現在時刻を合わせる。

▼▲スイッチを押し続けると、10分刻みで時刻が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。

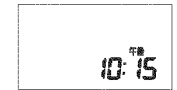
台所リモコンの表示画面



- 5 選択スイッチを押す。
「設定しました」とお知らせして、操作が完了します。

選択スイッチを押した瞬間に、秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
※選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分以上経過すると、自動的に設定が完了します。
運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに時刻表示が点灯します。

台所リモコンの表示画面

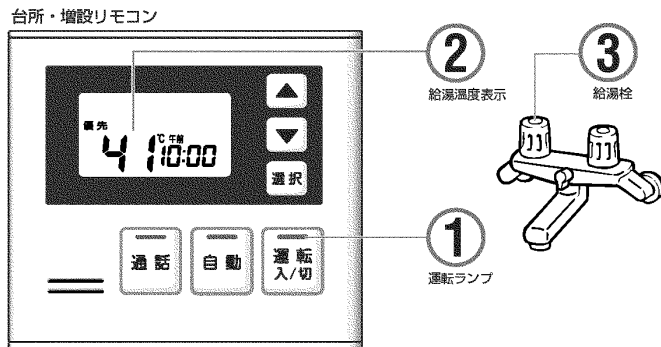
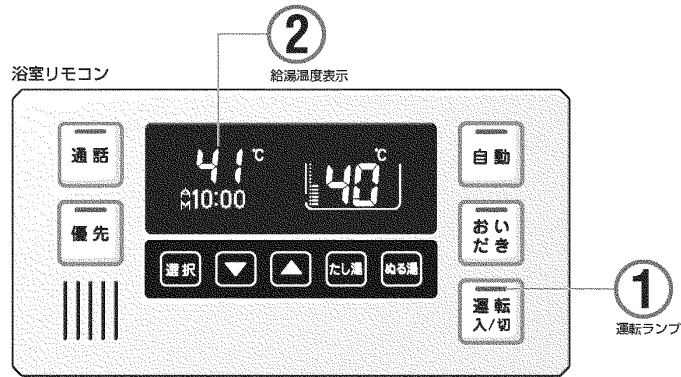


時刻合わせについて

- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。
- 停電したり電源プラグを抜いたときの再通電時には「---」の表示に戻ります。設定をしなおしてください。

お湯を使う

どのリモコンでも操作できます。



138-R311型には通話スイッチはありません。



警告

お湯を使うときはやけどに注意

- お湯を使用している本人以外(特に小さなお子さまなど)は給湯温度を変えないでください。
- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再度使用するときは、一瞬熱いお湯が出る場合がありますので、始めのお湯は体にかけないでください。



高温注意

① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押します。運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示または優先ランプ(オレンジ)が点灯します。

▶▶ P12 「優先スイッチの使いかた」



② 給湯温度表示を確認する。

右図は41℃に設定した例です。

給湯温度を変えるときは…

▶▶ P11 「給湯温度を変える」



台所・増設リモコンの表示画面



浴室リモコンの表示画面

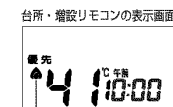
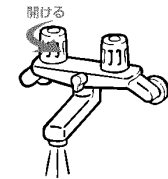
③ 浴室のシャワー栓や給湯配管先の給湯栓を開けてお湯を出す。

給湯栓を開けると、給湯燃焼表示が点灯し、しばらくしてお湯が出ます。

給湯栓を閉じると、給湯燃焼表示が消え、お湯が止まります。

※湯量を絞りすぎると(毎分約2リットル以下にする)と燃焼を停止します。

※一時止水など、湯量を極端に少なくした場合に高温のお湯が出る場合がありますのでご注意ください。



台所・増設リモコンの表示画面



浴室リモコンの表示画面

⚙️ 仕組み 給湯について

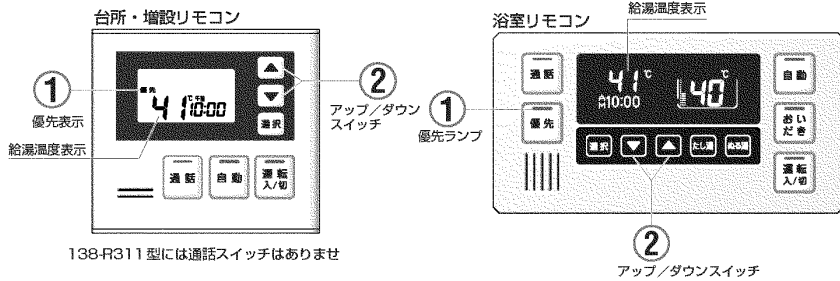
- リモコンの運転スイッチが「切」の状態の水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して機器の寿命を短くします。
- 給水温度が高い場合は、リモコンの温度表示よりもあついお湯が出ることがあります。
- 一時止水など、湯量を極端に少なくした場合に高温のお湯が出る場合がありますのでご注意ください。

⚙️ 仕組み 排気口から湯気？

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

給湯温度を変える

どのリモコンでも操作できます。
お買上げの際、給湯温度は42℃に設定してあります。



① 優先表示または優先ランプが点灯しているのを確認する。

▶ P12 「優先スイッチの使いかた」

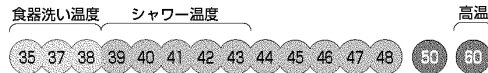
② ▼または▲スイッチを押して、給湯温度を設定する。

- ▲スイッチを押すと温度が上がるメロディーと共に、「給湯温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。
- ▼スイッチを押すと温度が下がるメロディーと共に、「給湯温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。

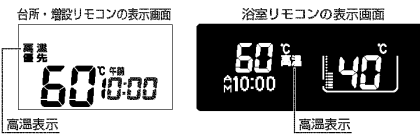


〈図は、給湯温度を41℃に設定した例〉

仕組み 給湯温度のめやす

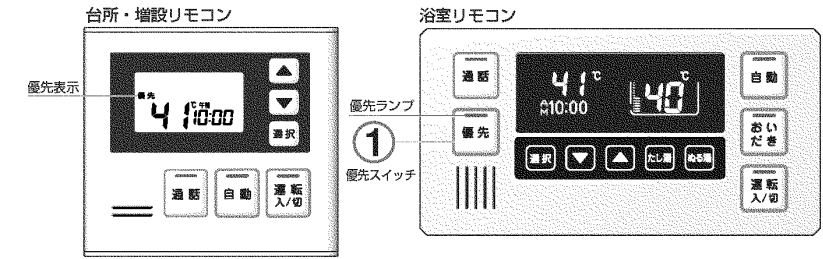


- ▼または▲スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
- 調節できる温度は35℃～60℃の15段階です。37℃～48℃の範囲では、1℃きざみで1回スイッチを押すと1℃変わります。下図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。
- 低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもあります。異常ではありません。
- 給湯設定温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」「給湯温度を60℃に設定しました」とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。
- 一度設定した給湯温度は変更するまで記憶しています。(停電があった場合も給湯温度は記憶されます)
- サーモスタート式水栓をご使用の場合は、リモコンの給湯温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より高めにしてください。
- 一時止水など、湯量を極端に少なくした場合に高温のお湯が出る場合がありますのでご注意ください。



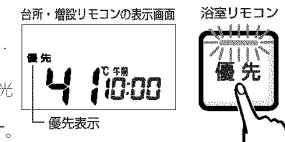
優先スイッチの使いかた

浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します(ひとつの機器に接続されているすべてのリモコンで常に同一の給湯温度を表示します)。そのため、お湯を使用中、他の人が給湯温度を変えてしまうとお湯の温度が変わりやけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の(優先権のある)リモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。但し、台所リモコンと増設リモコンの間では優先順位はありません。(台所・増設リモコン側に優先権があるときは、どちらのリモコンでも温度が変えられます)浴室リモコンで操作します。



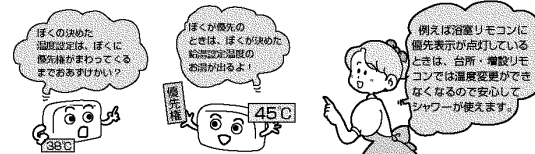
① 浴室リモコンの優先スイッチを押す。

優先スイッチを一回押すたびに、優先権が、浴室リモコン→台所・増設リモコンが優先になった場合は、優先ランプがオレンジ色に光ります。台所・増設リモコンが優先になった場合は、優先表示が点灯します。



仕組み 給湯設定温度の優先権

- 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。(すべてのリモコンの温度表示が、その温度に切り替わります)



- 給湯温度の変更以外は、どのリモコンでも、優先権に関係なく設定したり使用することができます。
- 優先でない方のリモコンで給湯温度を変更しようとして▼または▲スイッチを押すと、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。

※運転「切」の状態から運転「入」にしたときには、運転スイッチが押された側のリモコンが優先権を持ちます。

警告

お湯を使うときはやけどに注意

- 給湯温度を変更するときや優先を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度も変わるためやけどをすることがあります。
- 優先を切り替えたときは、必ず給湯温度を確認してください。温度が変わることがあります。



高温注意

自動運転のはたらき

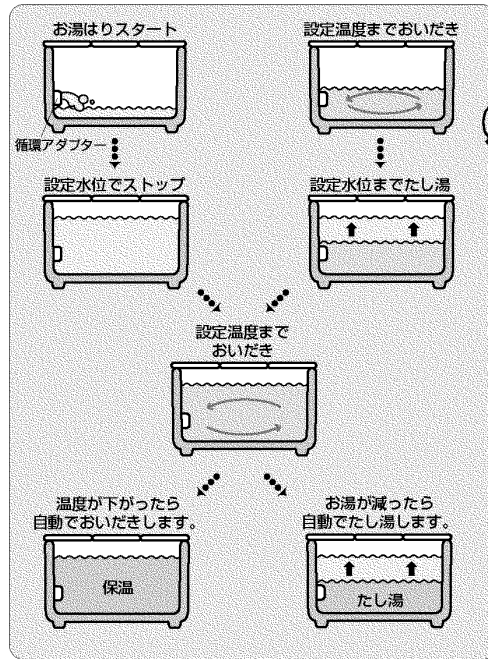
自動スイッチを押すだけの簡単操作で、おふる沸かしは全ておまかせです。
 全自動タイプと自動湯はりタイプで、若干機能が異なります。
 ※ご使用の機器が、全自動タイプか自動湯はりタイプかは、機器本体の取扱説明書でご確認ください。

仕込み

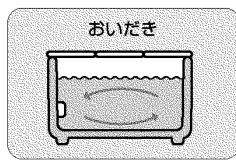
全自動タイプ

残り湯がない場合または残り湯が循環アダプターより下にある(循環アダプターがかくれている)場合

残り湯が循環アダプターより上にある(循環アダプターがかくれている)場合



こんなこともできます
 残り湯が循環アダプターより上にある(循環アダプターがかくれている)ときおいだしスイッチを押すと...



※ さめていないか約10~40分ごとにチェックします。

※ お湯が減っていないか常時みはります。3~4cm以上水位が下がるとたし湯します。

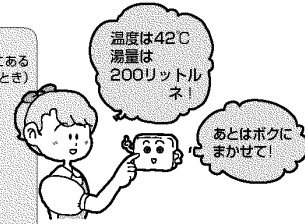
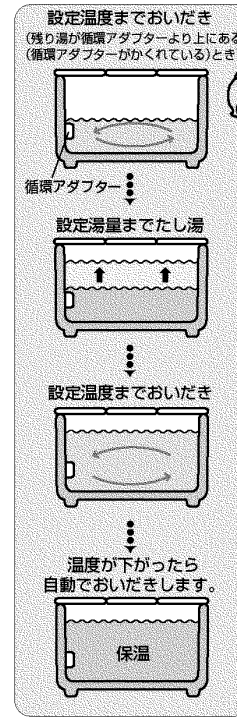
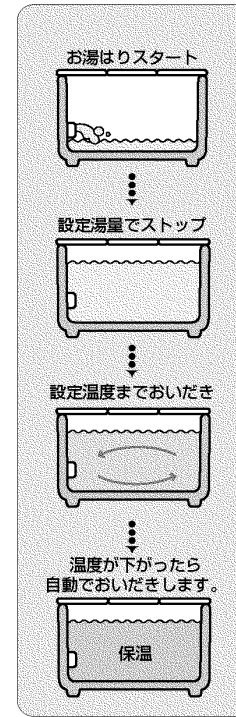
※ たし湯はしません 保温はしません

※ふる設定温度などによって異なります。給湯を使用していると、時間がずれることがあります。

自動湯はりタイプ

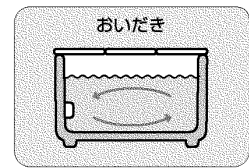
残り湯がない場合

残り湯がある場合



●残り湯があるときは、沸き上がりの湯量が設定湯量と異なることがあります。

こんなこともできます
 残り湯が循環アダプターより上にある(循環アダプターがかくれている)ときおいだしスイッチを押すと...



※ さめていないか約10~40分おきにチェックします。

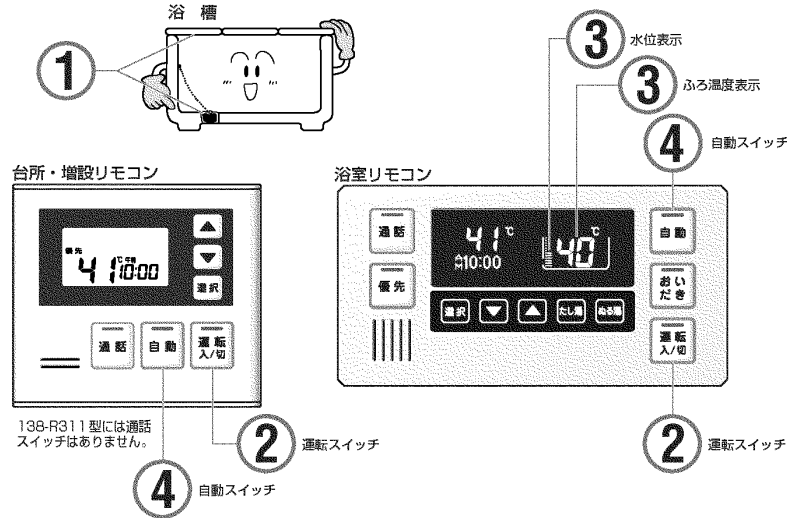
※ さめていないか約10~40分おきにチェックします。

※ たし湯はしません 保温はしません

※ふる設定温度によって異なります。給湯を使用していると、時間がずれることがあります。

自動運転でお風呂を沸かす

自動スイッチを押すだけで、お風呂沸かしはすべてお任せです。(自動運転) どのリモコンでも操作できます。



138-R311型には通話スイッチはありません。

1 浴槽の排水栓を閉め、浴槽にフタをする。

2 運転スイッチを押して「入」にする。
表示画面に給湯温度表示やふろ温度表示が点灯し、同時に運転ランプが緑色に光ります。

3 ふろ設定温度とふろ水位(湯量)を確認する。
※ふろ設定温度およびふろ水位(湯量)は、台所・増設リモコンには通常は表示されません。
ふろ設定温度およびふろ水位(湯量)を変えるときは…
☐ P19-20 「ふろ設定温度を変える」
☐ P17-18 「ふろ設定水位(湯量)を変える」



警告

やけどに注意

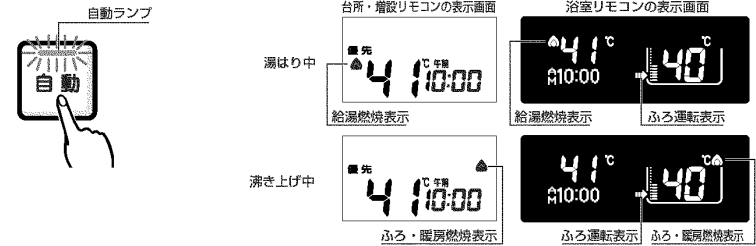
- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- おいだきときは循環アダプターから熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



高温注意

4 自動スイッチを押して「入」にする。

音声で「お湯はりをします」とお知らせして自動ランプが赤く点灯し、浴槽に湯はりを始めます。ふろ運転表示、給湯燃焼表示が点灯し、浴槽に注湯します。次にふろ運転表示、ふろ・暖房燃焼表示が点灯して浴槽のお湯を沸かし上げます。(台所・増設リモコンではふろ・暖房燃焼表示が点灯します) また、湯はり完了の5分前には「残りおおよそ5分でお風呂に入れます」とお知らせします。



自動運転を途中でやめるときには…

自動スイッチを押します。自動ランプ(赤)が消灯するのを確認してください。

お風呂が沸き上がると…

湯はりが終わると音楽が鳴り、音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。
※一部の機種では、「お風呂が沸きました」とお知らせした後においだきを行うことがあります。
リモコンの表示画面には保温表示が点灯し、一定時間保温します。保温時間を変えるには…

☐ P21 「保温時間を変える」
保温時間が終了すると、保温表示が消え、自動スイッチ(赤)が消灯します。保温中に、自動スイッチ(赤)を押すと保温が止まります。

お風呂に入ったあとで…

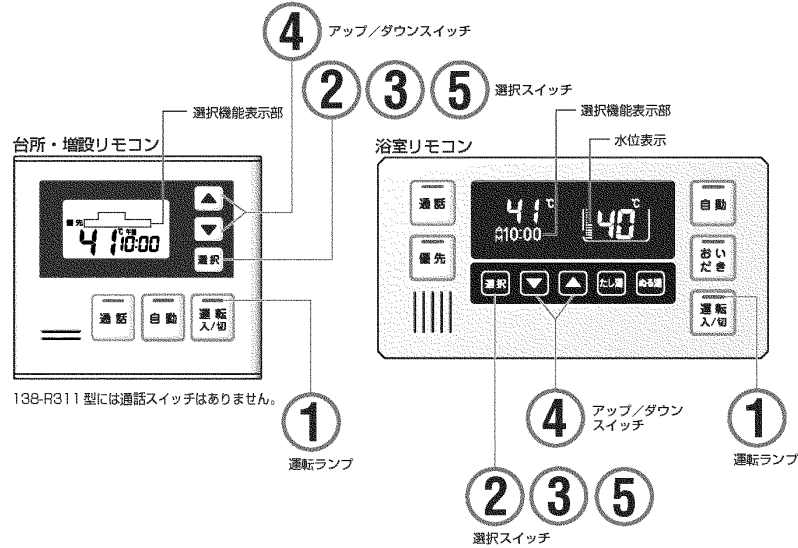
全自動タイプでは、自動運転で浴槽に湯はりをした場合、排水栓を抜くとふろの配管に残ったお湯が循環アダプターから自動的に排出される機能がついています。(セルフクリーン機能)
循環アダプター上端より水位が約5cm(浴槽や使用状況などにより若干異なります)まで下がったことをセンサーが感知すると、循環アダプターからふろ温度のお湯が出たのち、機器内のポンプがはたらき、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の残り湯を洗い流します。
セルフクリーン中は、リモコンの表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。排出が終わると自動的に停止します。
セルフクリーン機能の設定方法は…
☐ P32 「セルフクリーン機能」

仕組み 排気口から湯気?

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出るがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

ふろ設定水位(湯量)を変える

どのリモコンでも操作できます。
全自動タイプと自動湯はりタイプでは表示が異なります。
インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません(138-R311型は除く)。



1 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



2 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
浴室リモコン：現在選ばれている機能が表示されます。
台所・増設リモコン：現在選ばれている機能が点滅します。

3 選択スイッチを続けて押して、「ふろ湯量」を表示させる。
台所・増設リモコンでは「ふろ湯量」を点滅させます。
ふろ温度表示部の表示が次のようになります。
全自動タイプ：「水位」(水位のレベル) 自動湯はりタイプ：「湯量」(リットル)



4 ▼または▲スイッチを押して、ふろ水位(湯量)を設定する。



5 選択スイッチを押す。
「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。

仕組み 自動湯はりタイプの「湯量」について

- 自動湯はりタイプでは、浴槽に何リットル注湯するか量のめやすを表します。
- はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルに設定されています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。
- ▲スイッチを押すたびに水位表示が1目盛上がり、湯量は右表のように増えていきます。このとき、上がるメロディーでお知らせします。
▼スイッチを押すたびに水位表示が1目盛下がり、湯量は右表のように減っていきます。このとき、下がるメロディーでお知らせします。

自動湯はりタイプ		全自動タイプ	
水位表示部の拡大	湯量 (リットル)	水位のレベル	
●	(990)	12	
●	(400)	11	
●	350	10	
●	300	9	
●	280	8	
●	260	7	
●	240	6	
●	220	5	
●	200	4	
●	180	3	
●	160	2	
●	140	1	
●	120		
●	100		
●	(80)		
●	(60)		

※お子様のいたすらなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには▲スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示部は消灯します。
80リットルや60リットルに設定するときには▼スイッチを1秒以上押し続けてください。また、80リットルや60リットルに設定した時の水位表示は、100リットルに設定した場合と同じ(最下の線が点灯)表示になります。

全自動タイプの「水位」について

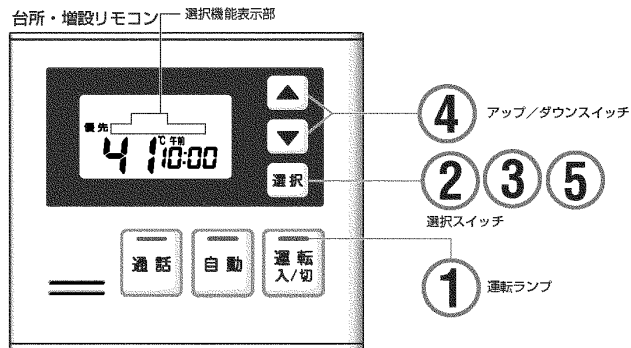
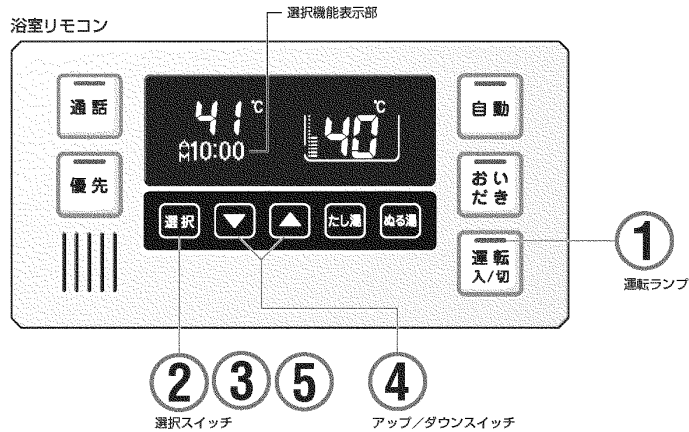
- 全自動タイプでは、浴槽に設置された循環アダプターから何cm上(右表のAの数値)まで湯はりするかを水位表示の番号に置き換えて表します。
 - はじめて電源を「入」にしたときは、水位表示は「6」になるよう設定されています。
 - 実際の水位と右表のA寸法は、条件により一致しないこともありますので、めやすとしてください。必要に応じて調節してください。
- ※浴槽の形状によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがありますのでご注意ください。

全自動タイプの水位のめやす		
洋式バス用設定 (※1目盛の2cm)		
水位表示	番号	A寸法
●	12	29cm
●	11	27cm
●	10	25cm
●	9	23cm
●	8	21cm
●	7	19cm
●	6 (標準)	17cm
●	5	15cm
●	4	13cm
●	3	11cm
●	2	9cm
●	1	7cm
和バス用設定 (※1目盛の3cm)		
水位表示	番号	A寸法
●	12	43cm
●	11	40cm
●	10	37cm
●	9	34cm
●	8	31cm
●	7	28cm
●	6 (標準)	25cm
●	5	22cm
●	4	19cm
●	3	16cm
●	2	13cm
●	1	10cm

- ▲スイッチを押すたびに水位表示は1目盛上がり、上がるメロディーでお知らせします。
- ▼スイッチを押すたびに水位表示は1目盛下がり、下がるメロディーでお知らせします。

ふろ設定温度を変える

どのリモコンでも操作できます。
お買い上げの際のふろ設定温度は42℃です。
インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません(138-R311型は除く)。

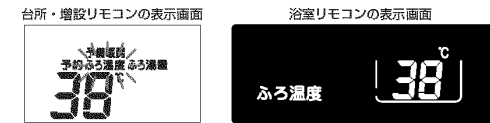


138-R311型には通話スイッチはありません。

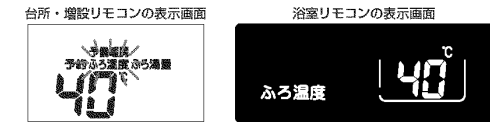
- 1 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。**
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



- 2 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。**
浴室リモコン：現在選ばれている機能が表示されます。
台所・増設リモコン：現在選ばれている機能が点滅します。
- 3 選択スイッチを続けて押して、「ふろ温度」を表示させる。**
台所・増設リモコンでは「ふろ温度」を点滅させます。



- 4 ▼または▲スイッチを押して、ふろ温度を設定する。**
▲スイッチを押すと温度が上がるメロディーと共に、「ふろ温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。
▼スイッチを押すと温度が下がるメロディーと共に、「ふろ温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。

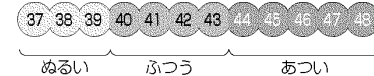


- 5 選択スイッチを押す。**
設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。



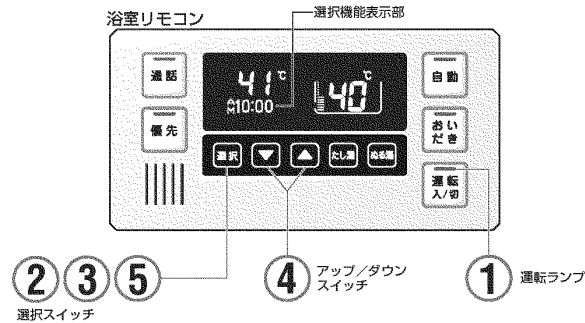
仕組み ふろ温度のめやす

- 設定できる温度は37℃から48℃の12段階です。
- 1回、スイッチを押すと、1℃ずつ変わります。
- ▲を押してつづけると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときは1回ずつ押してください。
- 表示している温度と実際の温度は必ずしも一致しません。めやすとしてください。
- 湯はり運転中も、ふろ設定温度を変更することができます。
- 一度設定したふろ設定温度は、変更するまで記憶しています。



保温時間を変える

浴室リモコンで操作します。お買い上げの際は4時間に設定してあります。
インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません。



1 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



2 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が表示されます。

3 選択スイッチを続けて押して、「保温」を表示させる。

保温時間が表示されます。

浴室リモコンの表示画面



4 ▼ または ▲ スイッチを押して、ふろ保温時間を変更する。

ふろ保温時間は 0・1・2・4・6・8 時間の中から選択してください。

浴室リモコンの表示画面



5 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。

浴室リモコンの表示画面



⚙️ 仕組み 保温時間について

- 一度設定した保温時間は、運転を「切」にしても記憶しています。

自動運転のコツ

💡 ヒント 自動運転について

- 保温中でもふろ設定温度を変えることができます。
ふろ設定温度を高くしたときには、お沸きが始まります。
☞ P19-20 「ふろ設定温度を変える」
ふろ設定温度を変えないで、お風呂のお湯の温度を変えたいときは…
☞ P23-24 「お風呂をあつくる」
☞ P25 「お風呂をぬるくする」
- 保温表示が点灯している間は、お湯の温度が下がると自動的にお沸きします。さらに全自動タイプの場合は、お湯が減ると自動的にたし湯します。

💡 ヒント 残り湯を水位(湯量)を変えずに沸かしなおすとき

- 残り湯が循環アダプターより上にあるときお沸きスイッチを押すと、水位を変えずにお湯をあつくることができます。
☞ P23-24 「お風呂をあつくる」

⚙️ 仕組み 水位(湯量)について

- 残り湯がある状態で自動スイッチを繰り返し押すと、お湯があふれることがあります。
満水状態でも自動スイッチを押すと、約16リットルお湯がたせられます。
- 保温中に浴槽の水位が循環アダプターを下まわると、保温が切れて自動運転が停止することがあります。こんなときは、もう一度自動スイッチを押してください。
- 設定水位が高いときは、たし湯中に入浴するとお湯があふれることがあります。
- 自動湯はりタイプの場合、残り湯で循環アダプターがかくれているときに自動運転をすると、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれることがあります。
- 自動湯はりタイプの場合、残り湯で循環アダプターがかくれているときに自動運転をした場合は、水位が多少ばらつきます。特に、残り湯の温度がふろ設定温度に近いときは、約16リットルだけ湯はりし、設定した量にはなりません。

⚙️ 仕組み 自動運転について

- お湯はり中に給湯やシャワーを使うと浴槽へのお湯は一時停止します。
この場合、給湯栓やシャワーから出るお湯の温度はふろ設定温度となります。
給湯やシャワーの使用をやめると再びお湯はります。
- 残り湯があるときに自動運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。
- ※夏期など給水温度が高いときには、加熱しないで水を浴槽にはり、「お風呂が沸きました」とお知らせした後に沸きを行うことがあります。
- ※浴槽の残り湯を排出する際は、自動ランプが消灯しているのを確認してから行ってください。

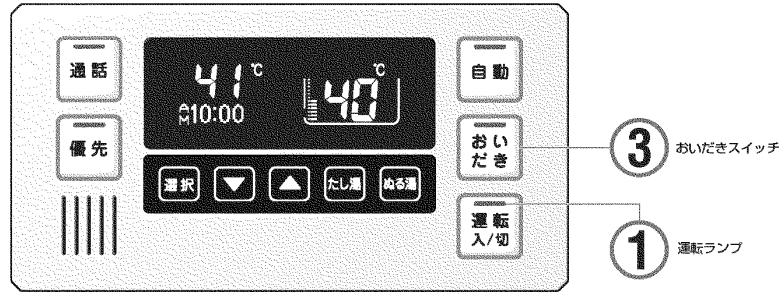
⚙️ 仕組み 全自動タイプではじめて自動運転するときには

- 機器が浴槽の大きさを記憶するため、初めて自動運転するときには、浴槽に水のない状態にして、排水栓を開けてから自動スイッチを押してください。詳しくは…
☞ P44 「機器移設の再設定」

お風呂をあつくる

浴室リモコンで操作します。

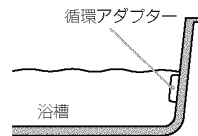
浴室リモコン



- 1** 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



- 2** 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認します。



警告

やけどに注意

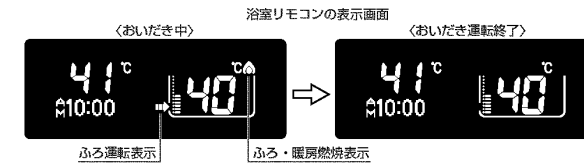
- おいだきのときは循環アダプターから熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



高温注意

- 3** おいだきスイッチを押す。

「おいだきをします」とお知らせするとともに、おいだきランプ(緑)が点灯し、おいだきをします。リモコンの表示画面に、ふる・暖房燃焼表示とふる運転表示が点灯します。水から沸き上げるなど、約6分経過しても設定温度にならない場合は、設定温度までおいだきます。



おいだき運転を途中でやめるときには…

もう一度、おいだきスイッチを押します。おいだきランプ(緑)が消灯するのを確認してください。

仕組み おいだき運転について

- おいだきスイッチを押した後、ふる設定温度を変えたときは、ふる設定温度までのおいだきとなります。
- 保温中でもおいだき運転ができます。おいだき運転終了後10～40分たつと、再びふる設定温度での保温に戻ります。
- おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。

仕組み 循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

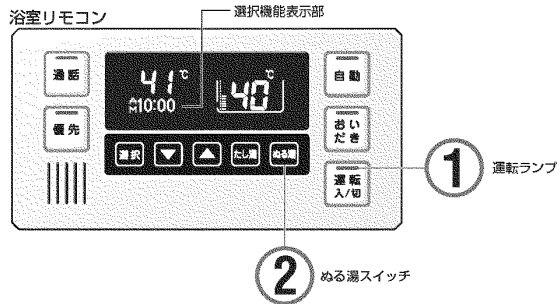
- 自動湯はりタイプの場合、浴槽に約6リットル湯はりしますが、おいだきスイッチは消灯しておいだき運転には入りません。
- 全自動タイプの場合、浴槽に約6リットル湯はりして自動運転に切り替わり、おいだきランプ(緑)が消灯して自動ランプが赤く光ります。この後は、自動運転と同じ動作(湯はり・保温)に入りますので、途中で止めた場合は自動スイッチを押してください。

仕組み 排気口から湯気？

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

お風呂をぬるくする

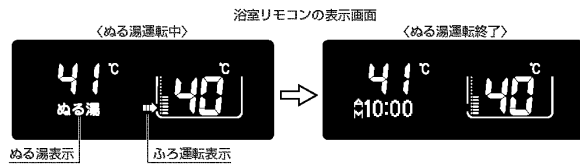
浴室リモコンで操作します。浴槽の残り湯の量に関係なくはたらきます。



1 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



2 ぬる湯スイッチを押す。
「水をたします」とお知らせして、ぬる湯表示とふる運転表示が点灯し、循環アダプターから約 10 リットル注水します。



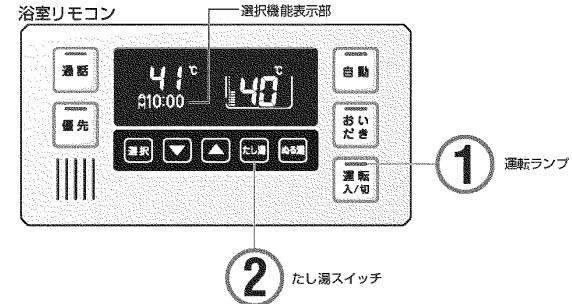
ぬる湯運転を途中でやめるときには…
もう一度、ぬる湯スイッチを押します。

仕組み ぬる湯運転について

- 給湯やシャワーを使用中、またゆらぎ表示が点灯している場合には、ぬる湯スイッチを押しても注水されません。給湯やシャワーの使用をやめると水をたします。
- ぬる湯運転中に給湯やシャワーを使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓から水が出ることもあります。
- 保温中でもぬる湯運転ができます。ぬる湯運転終了後 10～40 分たつと、再びふる温度での保温に戻ります。
- ぬる湯運転をすると水位が上がります。浴槽の水位がもともと高い場合にはお湯があふれることがあります。
- ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。
- ぬる湯運転が終了すると、ぬる湯表示およびふる運転表示は消えます。

お風呂のお湯をふやす

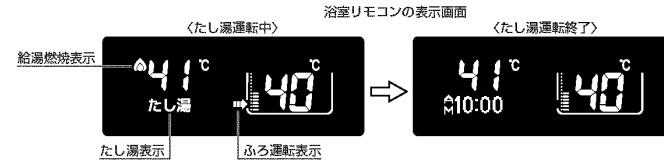
浴室リモコンで操作します。浴槽の残り湯の量に関係なくはたらきます。



1 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



2 たし湯スイッチを押す。
「お湯をたします」とお知らせして、たし湯表示とふる運転表示および給湯燃焼表示が点灯し、循環アダプターからふる設定温度のお湯が約 20 リットルたされます。



たし湯運転を途中でやめるときには…
もう一度、たし湯スイッチを押します。

仕組み たし湯運転について

- 給湯やシャワーを使用中、またゆらぎ表示が点灯している場合には、たし湯スイッチを押しても注湯されません。給湯やシャワーの使用をやめるとお湯をたします。
- たし湯運転中に給湯やシャワーを使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からふる設定温度のお湯が出ることもあります。
- 保温中でもたし湯運転ができます。
- たし湯運転をすると水位が上がります。浴槽の水位がもともと高い場合にはお湯があふれることがあります。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。
- たし湯運転が終了すると、たし湯表示、ふる運転表示および給湯燃焼表示は消えます。

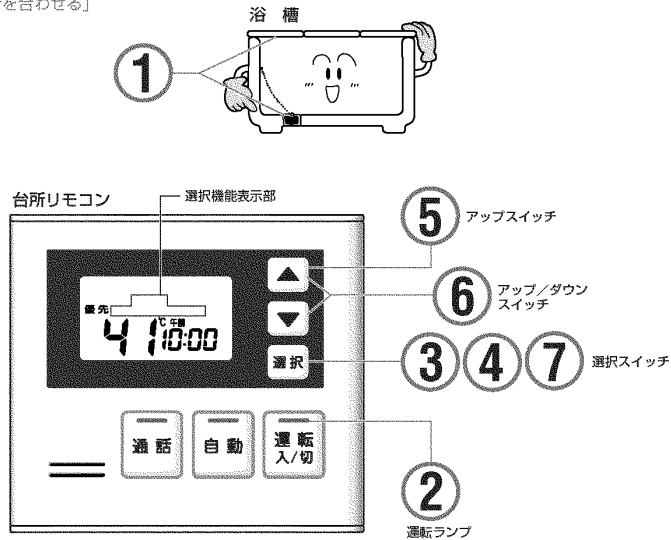
決めた時刻にお風呂を沸かす

予約した時刻に入浴できるように機器が自動でお風呂を沸かします(浴槽のお湯の量が少なければ、湯はりします)(予約運転)。台所リモコンで操作します。浴室・増設リモコンにはこの機能はありません。

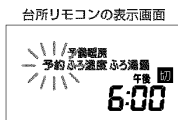
インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません。

※時計合わせをしていないと、予約運転をすることはできません。

☐P8「時計を合わせる」

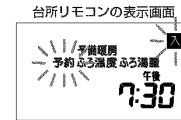


- ① 浴槽の排水栓を閉め、浴槽にフタをする。
- ② 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。
- ③ 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
現在選ばれている機能が点滅します。
- ④ 選択スイッチを続けて押して、「予約」を点滅させる。
- ⑤ ▲スイッチを押す。
時刻設定モードに移行します。(表示画面の「入」表示が点滅します)



- ⑥ ▼または▲スイッチを押して、予約時刻を設定する。

▼▲スイッチを押し続けると、10分刻みで時刻が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。
※午前/午後に注意してください。
右図は、午後7時30分に湯はりを完了したい場合の例です。



- ⑦ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。予約表示は点灯したままになります。
浴室・増設リモコンの表示画面にも予約表示が点灯します。
機器は予約した時刻に湯はりが完了するように、自動的に湯はりを始めます。
(このとき自動ランプ(赤)が点灯します)
※予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内になると、予約時刻になっても湯はりが完了しないことがあります。
※運転スイッチを「切」にしないでください。予約がキャンセルされます(予約表示が消灯)。



湯はりが完了すると…

予約運転の場合、湯はり完了5分前のお知らせはしません。
湯はりが完了すると音楽が鳴って、音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。
お風呂が沸き上がると、リモコンの表示画面に保温表示が点灯して、指定された時間、保温運転をします。
浴室・増設リモコンの表示画面にも保温表示が点灯します。
保温時間を変えるときは…
☐P21「保温時間を変える」

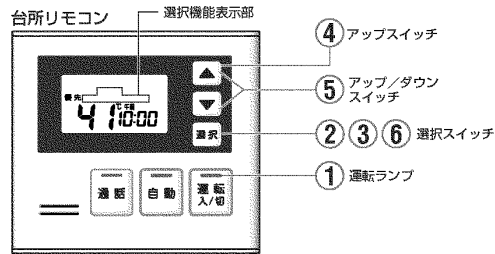


お風呂に入ったあとで…

全自動タイプでは、予約運転で浴槽に湯はりをした場合、排水栓を抜くとふる配管に残ったお湯が循環アダプターから自動的に排出される機能がついています。(セルフクリーニング機能)
循環アダプター上端より水位が上約5cm(浴槽や使用状況などにより若干異なります)まで下がったことをセンサーが感知すると、循環アダプターからふる温度のお湯が出たのち、機器内のポンプがはたらき、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の残り湯を洗い流します。
セルフクリーニング中は、リモコンの表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。
排出が終わると自動的に停止します。
セルフクリーニング機能の設定方法は…
☐P32「セルフクリーニング機能」

予約時刻の変更をする

予約運転の操作が完了したあとでも、予約時刻の変更ができます。台所リモコンで操作します。浴室・増設リモコンにはこの機能はありません。インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません。

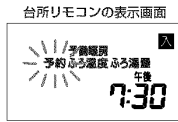


- ① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



- ② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
現在選ばれている機能が点滅します。

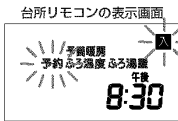
- ③ 選択スイッチを続けて押して、「予約」を点滅させる。



- ④ スイッチを押す。
時刻設定モードに移行します。(表示画面の「入」表示が点滅します)

- ⑤ または スイッチを押して、予約時刻を変更する。

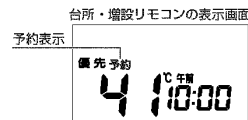
スイッチを押し続けると、10分刻みで時刻が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。
※午前/午後に注意してください。



- ⑥ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。予約表示は点灯したままになります。機器は予約した時刻に湯はりが完了するように、自動的に湯はりを始めます。(このとき自動ランプ(赤)が点灯します)
※予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内になると、予約時刻になっても湯はりが完了しないことがあります。
※運転スイッチを「切」にしないでください。予約がキャンセルされます(予約表示が消灯)。

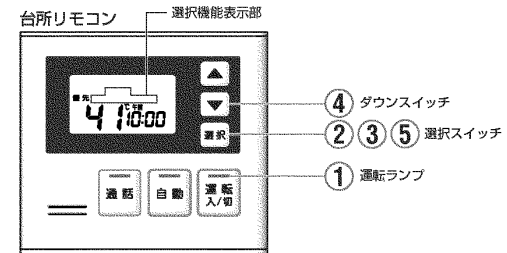
▶ P27-28 「決めた時刻にお風呂を沸かす」



予約運転をやめるとき

予約運転の設定はしたけれど…。予定変更!お風呂を沸かすのを止めたい。そんなときには…。

■ まだ、湯はりが始まっていなければ…

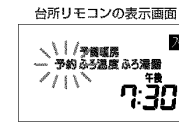


- ① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。

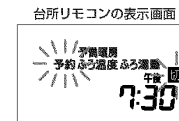


- ② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
現在選ばれている機能が点滅します。

- ③ 選択スイッチを続けて押して、「予約」を点滅させる。



- ④ スイッチを押す。
時刻設定モードに移行します。(表示画面の「切」表示が点灯します)



- ⑤ 選択スイッチを押す。
「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。



■ 湯はりが始まってしまったとき・湯はりが終わって保温になっているときには…

自動スイッチを押す。

湯はり/保温が止まります。(浴室・増設リモコンの自動スイッチを押しても、湯はり/保温は止まりません)
※湯はり開始後は、機器は自動運転と同じ手順で運転します。止めるのも自動運転と同じになります。



予約運転のコツ

💡 ヒント 機器は、予約運転の時刻を覚えています

- 予約時刻は、予約運転終了後も(運転スイッチを「切」にしても)機器が記憶しています。

💡 ヒント 毎日同じ時刻にお風呂に入るには…

- 予約時刻の30分以上前に、毎日「決めた時刻にお風呂を沸かす(□P27)」の手順①～⑤および⑦の操作を行ってください。

💡 ヒント 予約時刻の確認だけしたいときは…

- 「決めた時刻にお風呂を沸かす」の順②～⑤の操作を行ってください。

⚙️ 仕組み 予約運転の機能について

- 予約運転は、自動運転の開始時刻を指定の時刻まで遅らせる機能です。予約運転も湯はりが始まると、あとは自動運転と同じ手順で湯はり・おしだし・保温をします。
- 予約運転は、予約時刻の30分前から湯はり運転を開始します。

⚙️ 仕組み 予約運転について

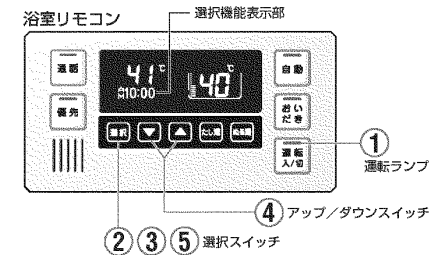
- 次のようなときは予約時刻になってもお風呂が沸き上がらないことがあります。
 - ・湯はりが始まった後で給湯やシャワーを使用したとき。
 - ・冬期、ふる設定温度を高くしたとき。
 - ・予約時刻を現在時刻の30分以内に設定したとき。
 - ・水温、水圧が低いとき。
 - ・ふる設定水位(湯量)が高い(多い)とき。
 - ・残り湯があるとき。
- 予約運転中であっても現在時刻の変更ができますが、現在時刻を変更することで、予約時刻にお風呂が沸き上がらなかったり、自動運転が始まってしまうことがあります。

⚙️ 仕組み 排気口から湯気？

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出るがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

セルフクリーン機能

全自動タイプでは自動運転や予約運転でお風呂を沸かした後は、お風呂のお湯を抜くと、ふる配管内に残ったお湯を自動的に洗い流す機能がついています(セルフクリーン機能)。次にお風呂を沸かすときに新しいお湯に残り湯が混ざることがなく、きれいなお湯で入浴できます。浴室リモコンで設定します。インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません。



① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。

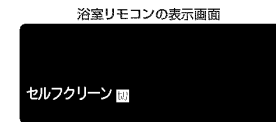
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。



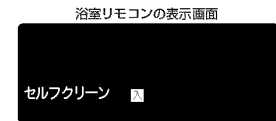
② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。

現在選ばれている機能が表示されます。

③ 選択スイッチを続けて押して、「セルフクリーン」を表示させる。



④ ▼または▲スイッチを押して、「入」を表示させる。



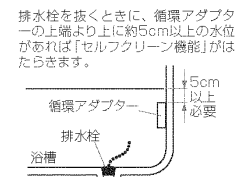
⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。※設定を解除するときは、手順①～③の操作を行った後で、▼または▲スイッチを押して「切」にしてください。ただし、一部機種では「切」にできないものがあります。



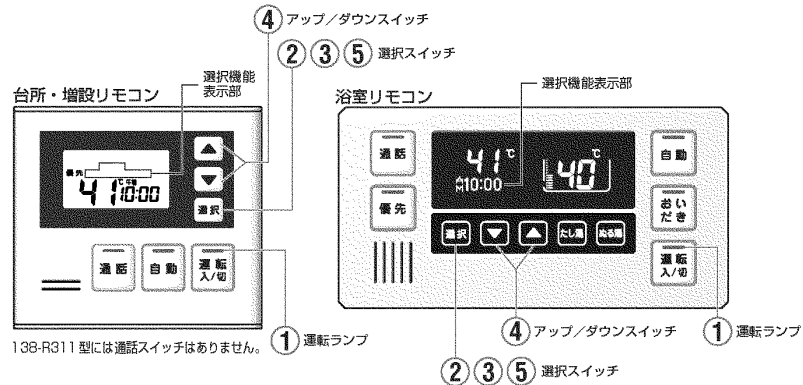
⚙️ 仕組み セルフクリーン機能について

- ふる温度によっては熱いお湯が出ますので、やけにご注意ください。
- 排水栓を抜かなくても、循環アダプターより水位が下がると自動的に残り湯を洗い流します。
- 次のようなときはセルフクリーン機能が働かないことがあります。
 - ・もともと浴槽の水位が低い(循環アダプター上端から5cm以下)とき。
 - ・排水中に給湯やシャワーを使用したとき。
 - ・大型浴槽をご使用の場合や、配水管のゴミ詰まりなどにより、排水時間が長いとき。
 - ・自動運転中、「お風呂が沸きました」というお知らせ音が鳴る前に自動運転を「切」にしたとき。
- 自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後(循環アダプターからお湯が出なくなってから)にしてください。



暖房を使う

どのリモコンからでも、浴室暖房乾燥機の運転を開始することができます。ご使用の浴室暖房乾燥機によっては操作できないものもあります。
インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません。(138-R311 型は除く)



① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。
※台所リモコンでは、運転が「切」でも操作できます。



② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
浴室リモコン：現在選ばれている機能が表示されます。
台所・増設リモコン：現在選ばれている機能が点滅します。

③ 選択スイッチを続けて押して、「暖房」を表示させる。
台所・増設リモコンでは「予備暖房」を点滅させます。



④ ▼または▲スイッチを押して、「入」を表示させる。
リモコンの表示画面にふる・暖房燃焼表示が点灯し、暖房運転を開始します。



⑤ 選択スイッチを押す。
「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。



暖房運転をやめたいときは…

前ページの手順①～③の操作を行い、▼または▲スイッチを押して「切」を表示させます。
※浴室暖房の「入」「切」の設定は、リモコンの運転スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。

仕込み 浴室暖房乾燥機の温度調節について

- このリモコンでは、浴室暖房乾燥機の暖房運転の「入」「切」のみ行うことができます。暖房温度の調節やその他の設定は、浴室暖房乾燥機のリモコンで行ってください。
- このリモコンで浴室暖房乾燥機の暖房運転を「入」にした場合、ワイヤレスタイプの浴室暖房乾燥機のリモコンには何も表示されず「切」のままになっています。暖房温度の調節などを行いたい場合は、浴室暖房乾燥機のリモコンの運転スイッチも「入」にしてから行ってください。

ヒント 快適に浴室暖房をお使いいただくために

- 冬期の一番ぶるのときなど浴室が冷えている場合は、あらかじめ入浴前に暖房をしておくことで、入浴時に感じる肌寒さをやわらげることができます。
- 浴室暖房は、入浴される約30分前から行うことをお勧めします。
- 浴室の種類や大きさ、気温、湿度などの条件により浴室内に暖まる時間が異なります。暖房時間は浴室暖房乾燥機のリモコンで調節してください。

仕込み 排気口から湯気？

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

■ 浴室暖房乾燥機以外の暖房を使用する場合

警告	低温やけどに注意
	<ul style="list-style-type: none"> 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用する場合は、周囲の方の気配りが必要です。 ①乳幼児・寝たきりのお年寄り・ご病人など、自分の意志で体を動かさない方 ②疲労の激しいとき ③皮膚の弱い方 ④皮膚感覚の弱い方 ⑤お酒や睡眠薬を飲まれた方

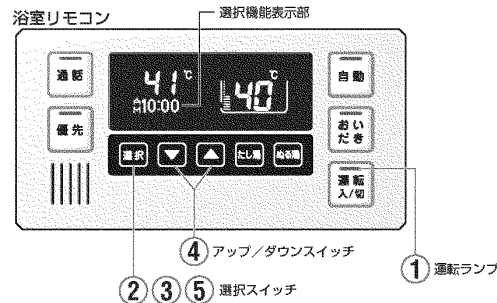
注意	<ul style="list-style-type: none"> 床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。 カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損し水漏れなどの原因となります。 パネルヒーターの表面にさわらないでください。やけどするおそれがあります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
-----------	---

暖房する部屋の温水暖房端末(浴室暖房乾燥機・パネルヒーター・床暖房リモコン)の運転スイッチを「入」にし、お好みの温度に調節します。(温水暖房端末の取扱説明書もご覧ください)

暖房運転中は、リモコンの表示画面にはふる・暖房燃焼表示が点灯します。
※熱源機が供給する温水の温度を制御するため、ふる・暖房燃焼表示が点いたり消えたりすることがあります。

浴室暖房を自動運転と連動させる

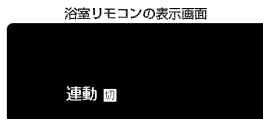
自動運転でお湯はりに湯はりをする際、浴室暖房乾燥機の暖房運転を開始(連動)することができます。ご使用の浴室暖房乾燥機によっては連動しないものもあります。
浴室リモコンで設定します。(台所・増設リモコンにはこの機能はありません)



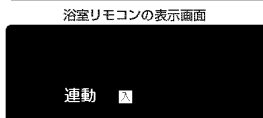
1 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。

2 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
現在選ばれている機能が表示されます。

3 選択スイッチを続けて押して、「連動」を表示させる。



4 ▼または▲スイッチを押して、「入」を表示させる。



5 選択スイッチを押す。
「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。台所リモコンの表示画面にも連動表示が点灯します。



自動運転でお湯はりをした場合、浴室暖房乾燥機も同時に運転を開始します。

※自動運転終了時(自動ランプの消灯時)または、浴室暖房乾燥機のリモコンで設定された時間が経過すると、暖房運転は終了します。(ご使用の暖房端末により異なります)
※浴室暖房乾燥機の暖房時間の設定方法については、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。



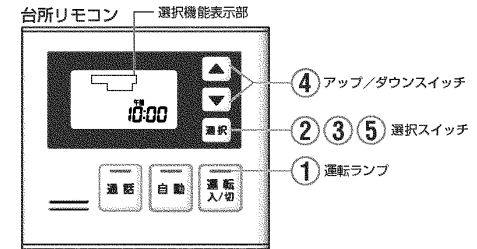
暖房運転をやめたいときは…

33ページの手順①～③の操作を行い、▼または▲スイッチを押して「切」を表示させます。
※浴室暖房の「入」「切」の設定は、リモコンの運転スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。

暖房の運転音を下げる

台所リモコンで設定します。

1 運転ランプ(緑)が消灯していることを確認する。
点灯している場合は、運転スイッチを押して消灯させます。
※「連動切」の状態でのみ設定できます。



2 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
現在選ばれている機能が点滅します。

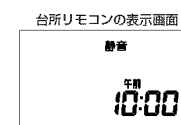
3 選択スイッチを続けて押して、「静音」を点滅させる。



4 ▼または▲スイッチを押して、「入」を表示する。



5 選択スイッチを押す。
「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。
※設定を解除するときは、手順①～③の操作を行った後、▼または▲スイッチを押して「切」を表示させます。

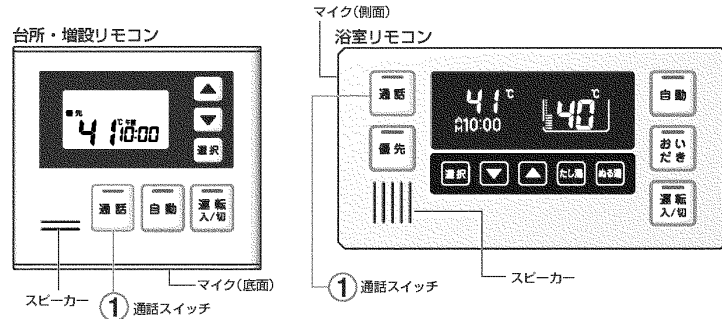


仕込み 静音運転について

• 静音運転にすると、暖房開始時など最大能力近くで暖房運転しているときに運転音を下げても運転することができます。(このとき、暖房能力は少し低下します)
※静音スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらかず。

インターホンの使いかた

どのリモコンからでも通話できますが、台所リモコンと増設リモコン間での通話はできません。運転スイッチの「入」[切]に関係なく通話できます。(138-R311型には通話機能がありません。)



138-R311型は通話スイッチ及び、マイクはありません。

浴室から台所や洗面所などへお話するとき

- ① 浴室リモコンの通話スイッチを押します。
通話スイッチのランプ(黄)が点灯して、「ピーッピビ」という呼び出し音が鳴ります。
このとき台所・増設リモコンでは通話スイッチのランプ(黄)が点滅して、「ピーッピビ」という呼び出し音が鳴ります。
(138-R311型は「ピーッピビ」と5回呼び出し音が鳴ります。)



- ② 通話できます。
呼び出し音が鳴ってからゆっくりマイクに向かって話をする、台所・増設リモコンで声が聞こえます。台所・増設リモコン側で通話スイッチが押されている間は、浴室リモコンの通話スイッチのランプ(黄)は点滅します。この間は台所・増設リモコンからの声が聞こえます。再び浴室リモコンから話したいときは、通話スイッチのランプ(黄)が点滅から点灯に変わってからゆっくりと話しはじめてください。台所・増設リモコンからの通話中(浴室リモコンの通話スイッチのランプ(黄)が点滅中)でも、浴室リモコンの通話スイッチを押すと浴室から通話できるようになります。(浴室リモコンの通話スイッチのランプ(黄)が点滅から点灯に変わります)

- ③ 通話を終了するときには。
台所・増設リモコンからの通話状態が終了してから約1分たつと、通話スイッチのランプ(黄)が消灯します。浴室リモコン側からしか通話をしなかった場合は、通話スイッチを押してから約1分で終了します。途中で止めたいときは、浴室リモコンの通話スイッチを再度押して、通話スイッチのランプ(黄)を消灯させてください。

台所や洗面所などから浴室へお話するとき

- ① 台所・増設リモコンの通話スイッチを押したままにします。
通話スイッチのランプ(黄)が点灯して、「ピーッピビ」という呼び出し音が鳴ります。
このとき浴室リモコンでは通話スイッチのランプ(黄)が点滅して、「ピーッピビ」という呼び出し音が鳴ります。



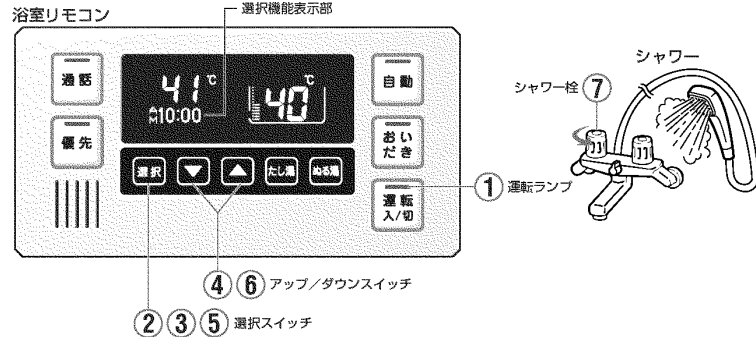
- ② 通話できます。
通話スイッチを押したままゆっくりマイク近辺に向かって話しをすると、浴室リモコンで声が聞こえます。通話スイッチから指をはなすと、通話スイッチのランプ(黄)が点滅します。点滅中は浴室リモコンからの声が聞こえます。再び台所・増設リモコンから話したいときは、再度通話スイッチを押しながら話してください。

- ③ 通話を終了するときには。
通話が終了後、通話スイッチから指をはなして約1分たつと、通話スイッチのランプ(黄)が消灯します。途中で止めたいときは、台所・増設リモコンの通話スイッチを押して、通話スイッチのランプ(黄)を消灯させてください。

- 通話の際は浴室または脱衣所(台所)の扉を開けてください。扉を開けた状態で通話すると、ハウリング(キーンという大きな音)が起こることがあります。
- シャワーや浴室暖房乾燥機をお使いの際は、騒音によってインターホンが聞こえにくくなりますので、一時シャワーなどの使用を中止してください。
- 台所(増設)リモコンの周囲に換気扇などがあると、騒音で通話が聞こえにくくなりますので、一時換気扇などの使用を中止してください。
- 通話の際はリモコンから約50cmはなれた距離で話してください。
- 言葉が途切れたり、声が小さいときは、リモコンに近付いて話してください。
- 通話音量や通話の呼び出し音の大きさは変更できません。
- 浴室リモコンと台所・増設リモコンの両方から同時に話すことはできません。通話スイッチのランプ(黄)が点灯している側が話をする側になります。
- おふろの自動運転やおいだしなどのふる運転中も通話できますが、通話スイッチが点灯中のリモコンでは、この間の音声(「おふろが沸きました」など)やメロディー・操作確認音は出なくなります。
- 通話中に運転スイッチなどを操作すると、スイッチを押した音が相手に聞こえることがあります。
- 通話スイッチのランプ(黄)が点灯(または点滅)している間は、選択スイッチは動作しません。このため通話中は、時計合わせやふる温度・水位の設定、音声やメロディーの音量などの変更はできません。
- 使用環境によっては、通話音声に雑音に混ざったり、通話音声が一瞬途切れることがありますが、これはリモコンの故障ではありません。
- 浴室リモコンを浴室テレビユニットに取り付けてお使いの場合は、テレビの音量を小さくするが、テレビを「切」にしてから通話してください。テレビの音声で相手の話声が聞き取りにくくなります。

ゆらぎのシャワー

湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざまし促進にも有効です。浴室リモコンで操作します。インターホン(通話スイッチ)使用中は設定できません。

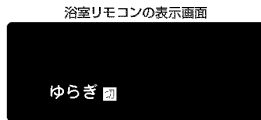


① 運転ランプ(緑)が点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、運転スイッチを押して点灯させます。

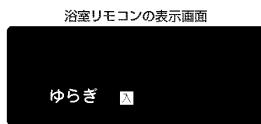


② 選択スイッチを押して、機能選択モードにする。
現在選ばれている機能が表示されます。

③ 選択スイッチを続けて押して、「ゆらぎ」を表示させる。



④ ▼または▲スイッチを押して、「入」を表示させる。



注意

ゆらぎのシャワー使用時には…

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方/体力の弱っている方/体調の悪い方

⑤ 選択スイッチを押す。

「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作をしないで約1分経過すると、自動的に設定が完了し、通常画面に戻ります。通常画面に戻ると、ゆらぎ表示が点灯します。



⑥ ▼または▲スイッチを押して、シャワーの温度を決める。

設定できる温度は、39℃～44℃の6段階です。給湯設定温度が上記以外の場合に「ゆらぎ」を「入」にすると、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。



⑦ シャワー栓を開いて、ゆらぎのシャワーを使う。

表示画面にゆらぎ表示とともに、給湯燃焼表示が点灯します。

ゆらぎのシャワーは連続で15分間使用できます。15分経過後は、手順で設定したお湯の温度が出ます。15分経過しないうちにシャワー栓を閉じると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎ表示も消灯します。

※ゆらぎのシャワーを終了したあとは、必ず給湯温度表示を確認してください。

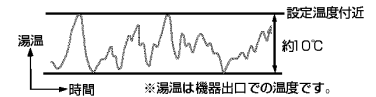
ゆらぎのシャワーを使用する前の給湯設定温度が35℃・37℃・38℃・45℃以上だったときは、手順⑥で給湯温度を変更しなかった場合でも、ゆらぎのシャワー終了後も給湯設定温度はそれぞれ39℃・39℃・39℃・44℃となります。



※台所・増設リモコンにもゆらぎ表示が点灯します。

仕組み ゆらぎのシャワーについて

- ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。
 - ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
 - ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所リモコンが増設リモコンに移り、給湯設定温度も台所リモコンが増設リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。
 - 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモスタット式混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
 - サーモスタット式混合水栓の場合は、水を混ぜないようにするため、混合水栓の設定温度を最高にしてお使いください。
- なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。



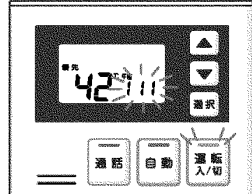
仕組み 排気口から湯気？

- 高効率タイプの機器は、熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出るがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

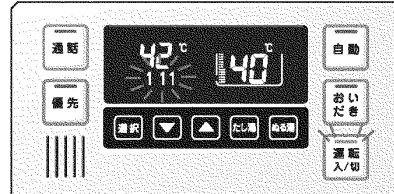
故障表示

機器が故障するとリモコンの表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、運転ランプ(緑)も点滅します。

台所リモコン・増設リモコン



浴室リモコン

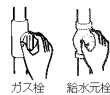


138-R311 型には通話スイッチはありません。

故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
032	自動・おひだし たし湯・ぬる湯	173	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯・ぬる湯	331	給湯・自動 たし湯	643	自動・おひだし 暖房
101	給湯・自動	190	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯・ぬる湯	432	自動・おひだし	661	給湯・自動 たし湯
103	自動・おひだし 暖房	252	自動・おひだし	433	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯・ぬる湯	710	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯
111	給湯・自動 たし湯	290	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯	502	自動・たし湯 ぬる湯	721	給湯・たし湯 自動・(おひだし)
113	自動・おひだし 暖房	310	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯・ぬる湯	521	給湯・自動 たし湯	723	(給湯・たし湯) 自動・おひだし 暖房
121	給湯・自動 たし湯	312	自動・おひだし	523	自動・おひだし 暖房	901	給湯・自動
123	自動・おひだし 暖房	313	自動・おひだし 暖房	543	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯・ぬる湯	903	自動・おひだし 暖房
140	給湯・おひだし 自動・たし湯	321	給湯・たし湯 自動・(おひだし)	611	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯	920	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯
161	給湯・たし湯 自動・(おひだし)	322	自動・おひだし	613	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯	930	給湯・暖房 自動・おひだし たし湯
163	自動・おひだし 暖房	323	自動・おひだし 暖房	632	自動・おひだし	991	給湯・自動
						993	自動・おひだし 暖房

■ 故障表示が点滅したときは、次の操作をしてください。

- ①ガス栓と給水元栓が十分開いているか確認する。
- ②お湯を使っている場合は、給湯栓を開める。
- ③運転スイッチを「切」にして、再び「入」にする。
- ④再び使用してみる。



ガス栓 給水元栓



■ 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

101・103を表示しているときは、お湯や暖房を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態になっています。920を表示しているときも、しばらくはお湯や暖房を使うことはできますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

*リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、高温(約50℃)のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に次のことを確認してください。
機器本体については、本体取扱説明書の「修理を依頼される前に」を参照してください。

リモコンについて

- 表示画面が点灯しない
 - 機器本体の電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか？ (P7)
 - 停電していませんか？
- リモコンの時刻表示が「---」になっている
 - 停電後、再通電すると表示画面の時刻が「---」になります。再度設定をしておいてください。(P8)
- 停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう
 - 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。

■ 故障表示が点滅する

- 運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。(P45)
 - リモコンの画面表示がいつの間にか消えている
 - 節電設定が「入」になっている場合、機器使用後約25分たつと、画面表示が消えます。お湯を再使用するか、いずれかのスイッチを押すと操作したリモコンの画面表示が点灯します。(P43・44)
 - スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない
 - 節電(セーブモード)がはたらいて、リモコンの画面表示が消えているときに(▼)・(▲)、運転スイッチを押すと、通常の表示画面に戻ります。再度スイッチを押すと、そのスイッチの動作をします。(P43・44)
- 運転スイッチの「入」「切」は、運転スイッチのランプ(緑)の点灯・消灯で確認してください。